

JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター  
がん相談支援センター 広報誌

# こすもす

2021.7

Vol.4

## Contents

- がんゲノム医療特集
- 長野県のがんゲノム医療の現状
- 就労相談
- インフォメーション

# がんゲノム医療の現状



がんゲノム医療事務室  
 遺伝看護専門看護師  
 がんゲノム医療コーディネーター **中村 由唯**

## がんゲノム医療とは

「ゲノム医療」とは、それぞれの「ゲノム」の情報を元に、一人ひとりの体質や病状に合わせた治療などを行う医療です。「ゲノム」とは体の設計図と言われており、人間の体を構成するタンパク質に関わる「遺伝子」をはじめとした膨大な情報を持っています。「ゲノム」の情報は一人ひとり違い、その違い

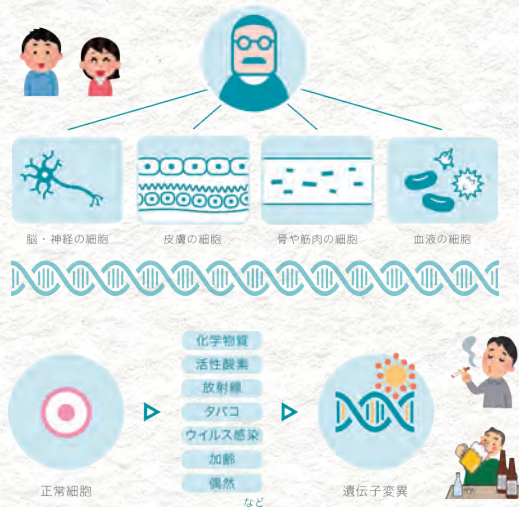
が私たちが他の誰でも無い唯一無二の「わたし」という存在を生み出しています。

では、なぜがんの治療において、ゲノムの情報を調べるのでしょうか。それにはがんの発生する原因が関係しています。

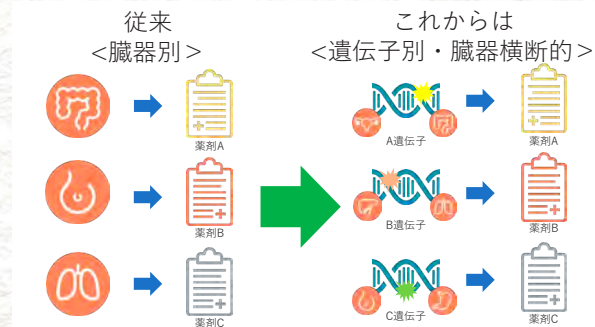
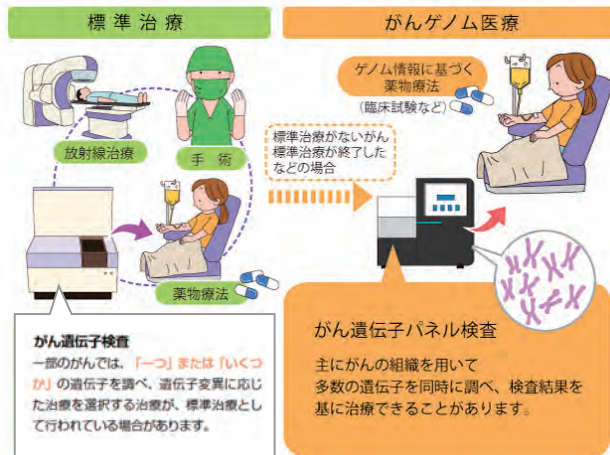
がんは元々自分の体の一部であった細胞が、体の設計図である「遺伝子」の変化によってがん細胞に変化することで発生します。この遺伝子の変化は、年齢や加齢やたばこ、食生活などの生活習慣や環境要因によって起こります。この変化は後天的なものであり、次の世代には引き継がれません。

したがって、主にがん組織の遺伝子の変化を調べ、がんの性質や特徴に適した治療を選択するのが「がんゲノム医療」です。これまでの医療は、肺・大腸など臓器別に治療が行われてきました。がんゲノム医療の広がりによって、将来遺伝子の変化別の治療が行われるような時代も来るかもしれません。

一方で、生まれつき「遺伝子」に変化を持っていることで、特定のがんになりやすい人もいます。



## 遺伝子情報に基づくがんの個別化治療



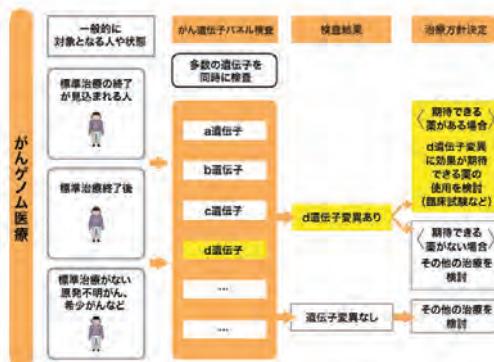
## がん遺伝子パネル検査について

これまでも遺伝子の変化を調べて適した薬剤を検討する方法は行われていました。しかし、遺伝子ごとに一つ一つ変化を調べていたため、多大な費用と時間がかかりました。そこで、一度に多くの遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子パネル検査」が開発されました。第3期がん対策推進基本計画にがんゲノム医療の充実が盛り込まれたことを踏まえて、2019年6月には2種類の「がん遺伝子パネル検査」が保険適用となりました。この検査で見つかった遺伝子の変異に対して効果が期待される薬剤があれば、臨床試験等を含めてその薬剤の使用が検討されます。



次世代シーケンサー  
 ゲノムの塩基配列を高速に読み出せる装置

## がん遺伝子パネル検査（がんゲノム医療）



# 長野県のがんゲノム医療の現状

## がん遺伝子パネル検査について

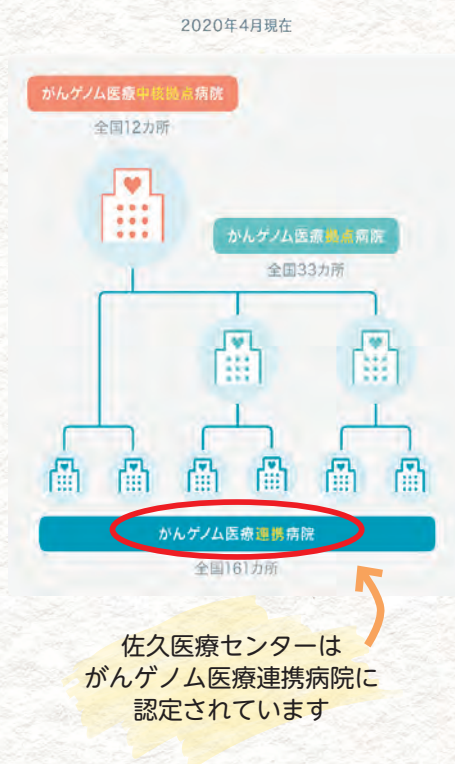
この検査はがんゲノム医療中核拠点病院・がんゲノム医療拠点病院・がんゲノム医療連携病院で受けることができます。長野県内では一つのがんゲノム医療拠点病院（信州大学医学部附属病院）と5つのがんゲノム医療連携病院（長野赤十字病院・諏訪赤十字病院・相澤病院・伊那中央病院・佐久医療センター）があります。

## 佐久医療センターのエキスパートパネル

週に1回、がんゲノム医療拠点病院の埼玉県立がんセンターと共にエキスパートパネルを開催しています。医師、薬剤師、看護師、遺伝看護専門看護師、医療ソーシャルワーカー、臨床検査技師、事務の多職種で参加しています。



佐久医療センターの  
エキスパートパネルの様子



## がん遺伝子パネル検査の限界

現時点においてがん遺伝子パネル検査が受けられるのは、「標準治療がないまたは局所進行または転移が認められ標準治療が終了となった固形がんの患者さん（終了が見込まれる方を含む）」であり、全てのがん患者さんが受けられる訳ではありません。標準治療実施前の場合や血液がんの場合、全身状態が思わしくない場合は検査を受けることができません。

また、検査を受けても遺伝子の変化が見つからない場合や、解析がうまくいかない場合もあります。遺伝子の変化があっても薬剤が見つからない場合や薬剤の投与条件に合わない場合もあります。現時点でがん遺伝子パネル検査を受けて新たな治療に結びついた方は10人に1人程度という報告もあります。さらに、新しい治療法の効果は検査を受けた時点では分かりません。

このように、必ずしも期待に添える状況ではないというのが、現在における日本の医療の限界です。

## がんゲノム医療についての情報は…

がんゲノム医療の情報は日進月歩で更新されているのでインターネットからの情報収集がおすすめです。無料のe-learningシステムで同一IDで受講できます。

### e Precision Medicine Japan

<https://www.e-precisionmedicine.com/medicine>

### 日本病理学会 e-Learning

<https://www.e-precisionmedicine.com/pathology>

### 遺伝性腫瘍e-Learning

<https://www.e-precisionmedicine.com/familial-tumors>

### 信州大学医学部附属病院ホームページ

<https://wwwwhp.md.shinshu-u.ac.jp/genome/>

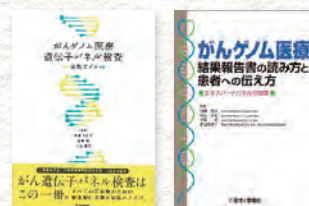
### 国立がん研究センター「がん情報サービス」

[https://ganjoho.jp/public/dia\\_tre/treatment/genomic\\_medicine/genmed02.html](https://ganjoho.jp/public/dia_tre/treatment/genomic_medicine/genmed02.html)



面談の場面

このような  
書籍も参考に  
してください。



## がんゲノム医療について気になる方は

主治医もしくはがん相談支援センターまでご相談ください。

国立がん研究センター  
がん情報サービス

[ganjoho.jp](https://ganjoho.jp)

## がんサロン「もくらん」

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染対策のため、**がんサロン「もくらん」の開催を当面中止といたします。**

再開につきましては、改めて病院ホームページや院内掲示などにてお知らせいたします。何卒、ご了承くださいませようお願い申し上げます。



## ～インフォメーション～

### ● Zoom開催

#### 「佐久がん基礎講座」

- ・6月9日（水）  
「免疫療法の進歩」

腫瘍内科 國枝 献治  
がん専門薬剤師 宮田 智陽

- ・8月11日（水）  
「AYA世代のがん」

腫瘍内科 長瀬 通隆  
緩和ケア認定看護師 井出 康恵

#### 「がん診療セミナー」

- ・8月19日（木）  
「もっと知りたい！がん治療に伴う外見の変化へのケア」

アピアランスケアサロン『にこりっと』  
がん化学療法看護認定看護師  
田中 康代

### ● You Tube 配信 市民公開講座

- ・「高齢者が気を付けたいお薬の話」 がん専門薬剤師 三浦 篤史
- ・「がん治療とお金」 がん診療センター 篠原 和敏
- ・「がん治療としごと」 認定がん専門相談員 MSW 市川 統子

## 就労相談会

～治療と仕事の両立に関する様々な困りごと～



### 社会保険労務士による 相談会

労務・社会保険の専門家である社会保険労務士が、休職制度や医療保険・年金制度、労働者の権利などについて相談に応じます。

### ハローワーク長野による 就職相談会

ハローワーク長野の就労支援ナビゲーターが、能力や適性、病状や治療状況を考慮して、新たな就職を支援します。

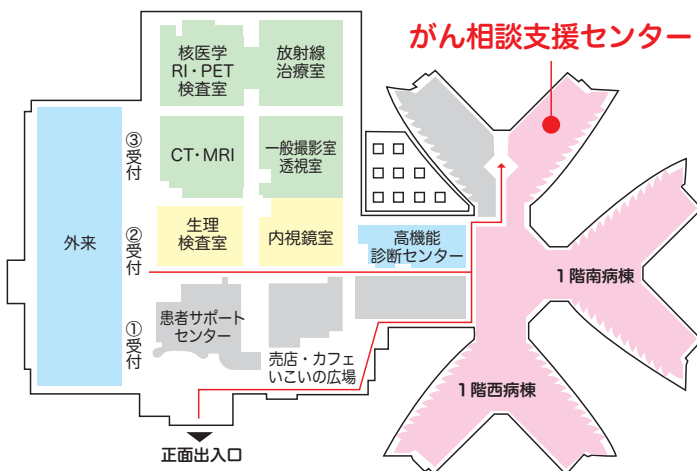
### 治療と仕事の 両立支援相談会

長野産業保健総合支援センターの両立支援促進員が治療と仕事の両立を支援します。また、ご希望により勤務されている会社を訪問し、治療と仕事の両立が可能な職場づくりのアドバイスを行います。

ご相談・お問い合わせはがん相談支援センターまで

相談無料  
要予約

### 佐久医療センター 1階平面図



### 編集後記

遺伝子情報に基づくがんの個別化がん治療は、近年とても身近になったと感じています。しかし、新しい情報も多く、非常に専門的な分野でもあります。遺伝子検査に関するご質問や、今回の特集、当広報誌に関するご意見・ご感想がございましたら、お気軽にがん相談支援センターまでお寄せください。お待ちしております。



JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター

がん相談支援センター

☎0267-88-7184